

小笠東小学校支援員活動



テーマ【やる気を引き出す魔法の言葉】

今回は1年生の保護者を対象に、家庭学習の習慣化のため、どんな言葉かけをしたら、子ども達のやる気のでるのか。をテーマに話をしました。

集まった当初から、仲の良い雰囲気があり、話し合いが始まるとたくさん話をする様子が見られました。

【帰宅後すぐ、ご飯を作らなければならず、宿題を見てあげるのが遅くなる】【帰ってくると眠くなってしまう】【やっておいてね。ができない年齢だからこそ難しい】【少しでもいいところを褒めて持ち上げる】【つい怒ってしまう】など様々な思いや意見がでていました。

1人1人個性のある中、この言葉で子どもはやる気になる！という絶対的な言葉はないからこそ、自分の子どもに合った環境や、言葉、声掛けを色々考える、いいきっかけやヒントになったのではないかと思います。

また、テーマとは違った悩みや聞いてみたい事、学校その他学年の様子などを共有しているグループもありました。話が途切れる事がほとんどなく、あっという間に時間が過ぎていったように感じたのではないのでしょうか。

話し合いの中でもありましたが、仕事と家事で忙しい時代、考える事がいっぱい悩んでしまう方も多いと思います。今回のように集まる時間を取る事さえ難しい中ですが、いろんな人と話をしてみても心が軽くなったり、新しい発見をしたり、リフレッシュして今後過ごしていただければと思います。

小笠東小学校の皆様ありがとうございました。

